

122

2007-8-15 19:42

Re: このミーティングルームのあり方について
牟田さん、こんにちは

反応してくださり、大変うれしく思います。

引用：

ウェブ上のミーティングルーム運営は、とても難しいのですが、

確かに運営は難しいですね。私は 30 くらいの Web 上の会議に参加し、内 10 が座長してます。運営できずに閉鎖した経験も多々ありますし、有効に活用できて会務の合理化に寄与したところもあります。凡そ推進員であれば、インターネットを活用される方という前提ですので、この場はもっと活発に発言があり、電子政府の推進に役立つ現場の意見が議論されるべきだと思います。

引用：

運営については、総務省（行政）任せでは無く、あくまでも推進員が自主的に進めていくのが理想と思います。

行政にお任せしたいと言うつもりはありませんが、全く意見が帰ってこない、誰に向かって話そうとしているのか、何のためにこの場があるのかわからなくなりますね。独り言や、ぼやきの場にするのではなく、建設的な意見で電子政府を実現していくために、現場の意見を集約していくところであるべきだと思いますが。

この度拝見いたしました、IT 戦略本部のホームページに電子政府評価委員会（7 月 26 日）の資料では、「利用者の視点」「見える化」がキーワードになっていますね。当に、この場はそれを吸い上げることのできる場のはずなんです。

引用：

推進員は、国からの委嘱という形ですが、電子政府・電子申請が少しでも使いやすく良いものになるように、各自が様々な形で活動するものと理解しています。

ミーティンググループは活動の場の一つとして、推進員が各自の判断で活用すれば良いのではないのでしょうか。ちょっと冷たいようですが。

税理士会は本当に必死になって国税庁と話し合い、協調して今年度の目標値達成にかなり貢献できたものと思います。すなわち、個々の活動はいろんな方法でやっているわけで、そのためだけであればあえて、どなたかのぞいているかわからない、この場を活用する意味がない。この場は、行政とコラボレートできるバでなければいけないのではないかと思う次第です。そのための推進員だと理解しています。だから、行政の反応のほとんどないミーティンググループではいけないと思うのですが。

引用：

行政からの情報提供は、あまり期待していないので、気づいた情報を推進員から提供するのが良いと思います。

ここで、現場の意見を議論することが、民からの情報提供そのものだと思います。それにどう考えるのか、どう対処するのが官の情報だと思うのですが。各士業団体の中だけで話すのであれば別の各チャンネルで充分です。ここの場の存在意義が必要だと思います。

引用：

ただ、電子政府関連のパブコメ募集などは、行政から情報提供してもらえると助かりますね。加えて、ここで挙げた意見を、推進員からのパブコメとして総務省から提出してもらえれば、意見

も出やすくなると思います。

同感です。というか、既にこの点はしてくださっているのかも。だからこそ、ここの意見が特定の人間の発言にとどまるのではいけないのではといたいのです。全体の発言の傾向の中で、パブリックコメントに反映する意見となればと思うのですが。と言うことは、やはり、座長が要りますし、まとめる方や、方向性をつける方が必要でしょう。雑談になってしまう。(すみません。雑談が多くて・・・)

引用：

やはり、実務から見た意見や要望を、適宜、行政へ提出して、何らかの回答をいただくというサイクルを作るのが良いのではないのでしょうか。

そうです。そうです。やはり、「回答」というか、少なくともコメントが欲しいですね。そうしないと、この場には皆さん発言しなくなります。

ともかく、推進員全員が発言するところからはじめないと。電子申告だって同じです。ともかく全員が電子申告できるように必死で工夫しています。なかなか、特定の人に集中すると言う現実もあり苦勞していますが。